

- 本学教職大学院学校組織マネジメントプログラム（以下、学マネ）は、現職院生のみで構成されるプログラムである。学マネ修了生はすでに120名を超え、学校管理職、指導主事、ミドルリーダー等のスクールリーダーとしてそれぞれの現場で活躍している。
- 学マネでは、毎年、現職院生と修了生がつながる場を積極的に設けている。教職大学院での学びを生かして現場で活躍している修了生が現職院生を指導・助言し、学びの真只中にいる現職院生の姿から修了生が刺激を受けて「学び続ける教員」を持続させている。
- その格好の場が、毎年秋に同日開催している「課題研究中間報告会」と「学マネ・フォーラム」である。午前中の報告会では、現職院生が課題研究のポスター発表を行い、それに対して修了生が指導・助言を行う。午後のフォーラムでは、修了生が実践報告や研究発表を行い、学マネ所属教員（教職大学院教員）や現職院生等と討議を行う（詳細は「[学マネ・ジャーナル](#)」参照のこと）。
- 現職院生が修了生の「学び続ける姿」から学ぶことは多く、教職大学院における貴重な学びと位置付けている。また修了生に対するフォローアップとして「学マネ・フォーラム」が果たし得る役割は大きいと実感している。

